



# 共 育

## 全国学力学習状況調査・県基礎学力調査結果

4月に行った学力調査の結果をお知らせいたします。本年度、4年生は、国語・算数の県基礎学力調査を実施しました。また、6年生は、国語A・B、算数A・B、理科の全国学力学習状況調査と、社会の県基礎学力調査を実施しました。結果は表のとおりです。

学 年	4年生		6年生					
	県基礎学力調査			全国学力・学習状況調査				
教 科	国語	算数	社会	理科	国語A	算数A	国語B	算数B
瑞穂小学校	90	93.2	85.1	79	88	85	75	74
県平均との差	+28.3	+18.1	+20.7	+13	+12	+17	+14	+15
全国平均との差				+18.6	+17.1	+21.3	+20.2	+22.3

4年生・6年生ともに、実施した全ての教科において県平均・全国平均を大きく上回っており、瑞穂小学校の子どもたちの学力は高い状態にあることが分かります。しかし、分析の結果から、複数の資料を関連付けて考えたり、条件を意識して書いたりすることがまだ不十分であることが分かりました。このことは全国的な傾向でもあるのですが、今後も、基礎的・基本的学習内容の定着をより一層図るとともに、この2点を意識した学習を行っていきたいと考えております。

なお、学力向上のためには、授業中にしっかり学び、家庭学習もしっかり行うことが重要です。今後も家庭学習の充実を図っていきたいと考えておりますので、ご協力お願いいたします。

## 英検5級・英検ジュニアの合格を目指します。

平成32年度から小学校において、中学年で「外国語活動」（年間35時間）が、高学年で「外国語科」（年間70時間）が導入されることを念頭に、本校では、1学期より英語の日常化を進め、具体的には次の取組をおこなってまいりました。

- 英語活動の授業実施
- 毎週月曜と火曜を「イングリッシュデイ」とする。
  - ・朝の挨拶・帰りの挨拶を英語で言う。
  - ・授業開始・終了の挨拶や、簡単な指示を英語で行う。
  - ・英語のVTRを視聴する。（5・6年生はキーセンテンスをノートに書く。）
  - ・廊下に英語の掲示物を貼り、読んで歩く。（イングリッシュウォーク）

これらの取組を継続しながら、2学期以降、次の取組を始めます。

- 朝自習・放課後学習の時間を使い、英検5級・英検ジュニアの合格を目指した学習を行う。

何事も目標を持って学習することで、意欲的に学習を進めることができ、成果につながります。そして成果が出れば、それが次の学習の意欲へとつながっていきます。英語の日常化に加え、学習への目標を持つことで、子どもたちが意欲的に英語学習に取り組んでいけるようになればと願っています。

なお、英検5級・英検ジュニアとともに12月頃校内で予備テストを行い、3学期に受験することとなります。現在のところ受験対象は、6年生が英検5級または英検ジュニア、5年生以下は英検ジュニアとします。受験は費用もかかるため、希望者を対象に行いたいと思いますが、保護者の皆様にはご理解とご協力をお願いいたします。